

令和6年度
園児募集のご案内

4歳児



鈴鹿市立神戸幼稚園

鈴鹿市神戸7丁目4-12 TEL/FAX 059-382-3275

ホームページ：[鈴鹿市立神戸小学校](#)⇒[神戸幼稚園](#)

募集期間 令和5年9月1日（金）～ 9月22日（金）

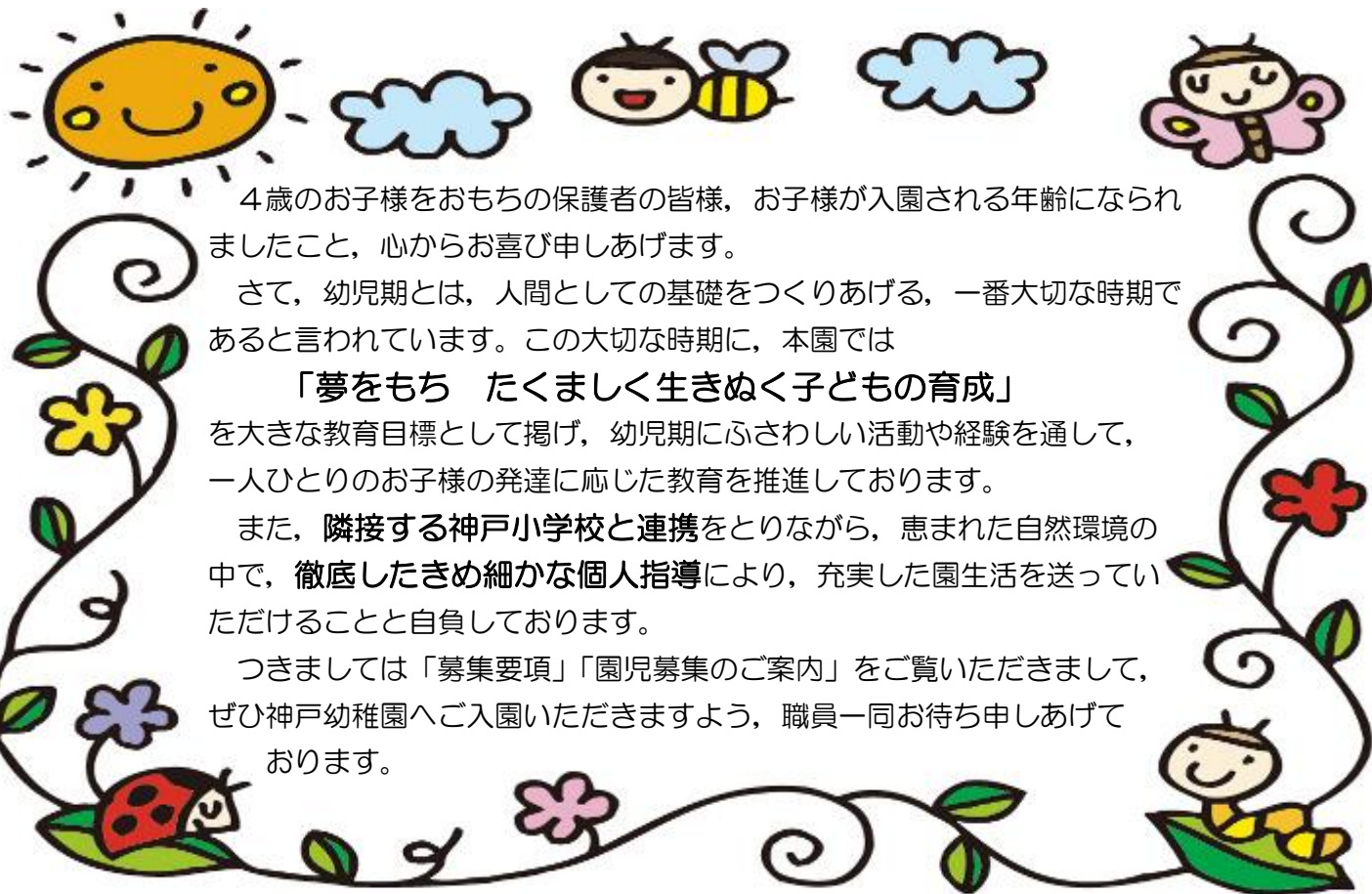
対象年齢 平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの幼児（定員35名）

受付時間 9：00～16：00（土曜日、日曜日、祝日を除く）

抽選日 令和5年9月27日（水）（※抽選の有無にかかわらず お越しく下さい）

面談日時 令和5年10月26日（木）

場 所 鈴鹿市立神戸幼稚園



4歳のお子様をおもちの保護者の皆様、お子様が入園される年齢になりましたこと、心からお喜び申し上げます。

さて、幼児期とは、人間としての基礎をつくりあげる、一番大切な時期であると言われております。この大切な時期に、本園では

「夢をもち たくましく生きぬく子どもの育成」

を大きな教育目標として掲げ、幼児期にふさわしい活動や経験を通して、一人ひとりのお子様の発達に応じた教育を推進しております。

また、隣接する神戸小学校と連携をとりながら、恵まれた自然環境の中で、徹底したきめ細かな個人指導により、充実した園生活を送っていただけることと自負しております。

つきましては「募集要項」「園児募集のご案内」をご覧くださいまして、ぜひ神戸幼稚園へご入園いただきますよう、職員一同お待ち申し上げます。

令和5年度 年間行事(予定)

4月	入園・進級式 給食開始 保育参観 各月誕生会 尿検査 身体測定 春の遠足(神戸公園)	10月	秋の遠足 未就園児遊ぼう会 交通安全教室 神戸スポレクカーニバル ラグビー体験 サッカー教室
5月	夏野菜の苗植え 耳鼻科健診 貸出絵本開始 眼科健診 内科健診 体力測定 歯科健診 避難訓練	11月	未就園児あそぼう会 いもほり 給食試食会 神戸中学校体験学習 お芋クッキング 避難訓練 親子ふれあいデー
6月	さつまいも苗植え 交通安全教室 未就園児遊ぼう会 親子ふれあいデー 水遊び 避難訓練(消防車放水体験)	12月	美術作品展 5年生との交流 クリスマス会 個別懇談
7月	夏まつり 未就園児遊ぼう会 プール遊び セタまつり 個人面談 5年生との交流	1月	未就園児あそぼう会 水遊び 避難訓練
8月	登園日 PTA 除草	2月	生活発表会 お買い物体験
9月	冬野菜の種まき 身体測定 防災訓練 運動会	3月	ひなまつり 5年生との交流 お別れ遠足 卒園式





笑顔がいっぱい！あしたも幼稚園いきたいなあ

教育の専門職としての資質・能力の向上

自己評価・外部関係者評価に基づいた教育課程の改善

自主	自立	協同	創造
生き生きと自ら取り組む子	自分の力でやりぬく子	友だちと心を響き合わせる子	豊かに表現する子
<ul style="list-style-type: none"> 自分がやりたいことを見つけて取り組む。 人や物に心を開きながら、熱中する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自他ともに大切にする。 自分の意思や考えをもつ。 自分の力で最後までやりぬく。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの良さに気づく。 友だちと心を通わせながら、目的に向かって力を合わせやり遂げようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな感性をもち感じたことを自分なりに表現する。 様々な表現を楽しみ、感動を伝えあう。

4歳児

園生活がわかり、友だちと積極的にかかわって遊ぶ。

生きる力の基礎を育む教育実践

5歳児

相手の立場になって考え、友だちと力を合わせて主体的に遊ぶ。

園経営方針

① 研修の充実による教員の資質向上

- 市内に向けて公開保育を行い、保育ディスカッションにより教員の力量を高める
- 園児の課題に合った教材や、環境構成の研究

② 就学後につながる教育活動の推進

- 幼児教育の実証的な研究の推進と発信
- 神戸中学校区の**幼・小・中 11年教育**の連携と本園の教育内容の発信

③ 拓かれた園づくりの推進

- 家庭や地域との連携を密にした信頼関係の確立
- 地域の子育てセンター的役割としての機能充実

努力目標と達成方策

- 全職員が自覚と責任をもち、発達の特性に応じた指導に努める。
- 人とのつながりを活かした教育活動に努める。
- 確かな学力の基礎づくりとなる教育内容に努める。
- 子どもを中心にすえ、お互いが育ち合う関係づくりに努める。

幼児・地域の実態 ⇒ 課題把握



入園手続きについて(4歳児)



神戸幼稚園に入園を希望される方は、別紙「入園願」にご記入の上、神戸幼稚園にご提出ください。

※他園との併願はできません

★ 募集対象児（鈴鹿市内に住所がある方）

4歳児 平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの幼児

（5歳児 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれの幼児）

★ 募集期間及び時間

募集期間

令和5年9月1日（金）～ 令和5年9月22日（金）

受付時間

9時00分～16時00分まで

但し、土曜日・日曜日・祝日は除く



★ 保護者会（抽選日）（お子様は、お連れただかなくて結構です）

令和5年 9月27日（水）

受付 午後2時45分～午後2時55分

抽選 午後3時00分（抽選のない場合は、次回の書類をお渡しいたします）

◎ 4歳児の定員35名をこえた場合は、抽選を午後3時00分より行います。必ず、午後3時00分には、着席しててください。（時間厳守）

※ 抽選のある・なしにかかわらず、幼稚園にお越しください。

★ 面談日【4歳児・5歳児】

令和5年10月26日（木）

受付 午後2時45分～午後2時55分

面談 午後3時～ お子様を連れてご来園ください

後伸びする力を育てる

神戸幼稚園では、人とのかかわりや、

自然とのふれあいを深める中で

たくましく、思いやりのある子どもを育てます



充実した2年【4歳児・5歳児】保育

【豊かな人間性を培う】

4歳児・5歳児の時期は、身体や言語が目に見えて伸びるように、心もぐんぐん伸びる力をもっています。5歳児は4歳児をいたわり、4歳児は5歳児に刺激を受け、お互いが交流することによって共に育ち合い、豊かな人間性を培うことができます。

2年間を通して、一貫した教育を行っています。
また市内の公立幼稚園3歳クラスとも連携をとって、スムーズに園生活がつながるよう配慮しています。



一人ひとりを大切にされた個人指導

【一人ひとりの個性を伸ばす】



4月の一人一人の子どもの姿をもとに、1年間・2年間で「こんな子どもに育てたい」と目ざす目標をたて、教師はその目標に向かってその子に合った指導を行い、発達していく姿をしっかりとみつめて教育しています。

そして、保育参観・家庭訪問・個別懇談・園だより・クラスだより・連絡帳などを通して、園と家庭とが一体となって一人一人を伸ばすよう努めています。

意欲的に遊ぶ幼児の育成

【社会性や自主性、創造性の育成】

子どもにとって、遊びは生活の全てであり、幼児教育の中心です。子どもは、遊びの中で生きる力を身につけます。

子どもたちは、園庭で力いっぱいボール遊びや鬼遊びをしたり、裸足で泥んこになりながら、友だちと一緒に楽しく遊んだりしています。

また、室内では、十分準備された教材・遊具を使って、自分の手や頭を働かせ、自分のものとして、懸命に取り組んで遊ぶ姿が見られます。しかし、時には、自分の思い通りにならないことも体験します。

教師は、その場面を大切な成長の機会ととらえ、表情やしぐさから心情を深く読み取り、ていねいに援助します。相手の思いに気づき、自分の思いを伝える経験を積み重ねて、協力し合ったり、譲り合ったりするなどの、社会性や自主性、創造性を育てています。

自然環境や地域に根ざした体験学習を大切に

【豊かな心の育成】

毎年、神戸幼稚園のろうかには、飼育ケースがずらりと並びます。草花摘みや虫とりをしたり、小動物を飼育したり、花や野菜を育てたりすることを通して、自然への興味・関心を育てます。また、自然との触れ合いを通して、驚き、疑問、喜び、愛情等豊かな心を育てるとともに、働くことや収穫の喜び等いろいろな体験をする中で、



うさぎのふわふわちゃんと くっきーちゃん

トンボの羽化を見守る子どもたち



人間として生きる力を育みます。また、地域に出かけたり、地域の方の力をお借りしたりして、子どもが地域の自然や地域の方々とふれあう活動を保育に取り入れています。

幼児期に様々な人と出会い、ふれあうことは、幼児期の人間形成においてとても大切であり、自己や他者を大事にできる豊かな心を育てます。

小学校につながる学校教育の基盤づくり

【幼・小・中11年教育をめざして】

遊びと豊かな経験の中で培った「話す力」「聞く力＝「伝える力」は、クラス全体で静かに話を聞いたり、たくさんの友達の前で話したりする力につながります。これらは、学校教育の基盤となります。



また、当園は神戸小学校に隣接しており、運動会・遠足・その他の行事なども、一緒にしています。5年生が毎日掃除に来てくれます。

子どもたちが、小学校へ入学した時、知っているお兄さん、お姉さんがいることで、不安と緊張がやわらぎ、安心して1年生のスタートをきることができます。また、他の小学校に入学する子も、小学生から刺激を受けて、

将来像を描くことができるのも、小学校との交流の大きな利点です。

【小学校の先生と共にする研修体制の確立】

教師は、子どもの会話や表情、行動などを実践記録にとり、子どもに内面理解を深める研修を重ねています。また、市内小中学校と同じ研修組織の中で、互いに保育や授業を公開しあって研修し、幼稚園から中学校までを見通した教育を進めています。

元気な心と体づくり 【体力向上の取り組みから】



鈴鹿市で推進している取り組みとして、体力向上への元気な体と心づくりを行っています。幼稚園で『きらきらタイム』と称して、毎日子どもたちが楽しみながら体を動かしたり、鬼ごっこなど友達と発達に応じた運動遊びの楽しさを感じたりしています。

教育時間について

幼児期は人間の一生の中で心と体の基礎づくりをする大切な時期です。当園では、ゆったりとした生活リズムの中で、五感を通した豊かな直接体験と、小学校に向けた生活習慣づくりを大切にしています。



給食のある日（月曜日～金曜日）・・・ 8：30～14：00
給食のない日・・・ 8：30～11：00



通園について

神戸小学校区のお子さまは、年長になったら朝は地区の通学班で小学生と一緒に通っていただけます。年中4歳児と、神戸小学校区外からのお子様は、保護者の方の送迎をお願いしております。



給食について

給食は、神戸小学校の給食室で作る完全学校給食です。地元食材中心、季節感いっぱいの手作り給食です。箸か、スプーンが付きます。



経費について

給食費4,200円、その他、教材費等を合わせて、**1か月 約5,000円程度です。**（令和5年度4月～3月の平均額）
令和元年10月から、保育料無償化により、保育料は徴収しません。
※入園料は不要です。※カバンや服装に指定はありません。



日本の幼児教育創設者 倉橋惣三先生の理念

『幼稚園は、時ならぬ時に花をさかせるところではありません。温室の促成栽培をやれば早く花を咲かせることは可能ですが、そして育てた花は、温室から出すと、すぐにしおれてしまいます。したがって、幼児教育には、花を咲かせようとする教育はにせもので、根をはり、芽生えを培う教育こそ本物です』

